

下野市地域福祉計画

計画期間：平成 24 年度～平成 26 年度

思いやりの心で互いに支え合う、人にやさしいまち 下野

平成 24 年 3 月

下野市

はじめに

近年、少子高齢化や核家族化の進行により生活形態や価値観が多様化し、地域のつながりが希薄になるなど、私たちを取り巻く社会環境は複雑に変化しております。その結果、かつての伝統的な「向こう三軒両隣」のような相互扶助関係が失われ、何らかの支援を必要とする人が孤立してしまい、家庭内暴力や虐待、引きこもり、高齢者の所在不明問題や、無縁社会化による孤独死など深刻な社会問題が発生しております。



このような背景から、年齢や性別、障がいの有無にかかわらず、誰もが住み慣れた地域で安心していきいきと暮らすことのできる社会の実現を目指し、従来の福祉サービスの充実に加え、地域住民や事業者、そして行政や関係団体などが連携を図り、協働して地域における支え合いの仕組みを構築していくことが重要であると考えております。

本市では、下野市総合計画を上位計画とし、「思いやりの心で互いに支え合う、人にやさしいまち 下野」を基本理念に、地域の住民が地域の課題を身近なものとして考え、支え合いの精神で主体的に解決に取り組むことができる地域社会の実現を目指し、本計画を策定いたしました。

今後も厳しい社会情勢が続くものと予想されますが、社会福祉協議会とも連携を深め、また、市民の皆様の参画を得ながら、思いやりの心で共に生きる社会づくりを目指し努力をしまいたいと考えておりますので、皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

結びに、本計画の策定にあたりご尽力をいただきました下野市地域福祉計画策定委員の皆様をはじめ、貴重なご助言をいただきました多くの市民の皆様、関係団体の皆様に心より感謝を申し上げます。

平成 24 年 3 月

下野市長 **広瀬 寿雄**

目次

総論

第1章 計画の策定にあたって	3
1. 計画の背景	3
2. 地域福祉計画とは	4
3. 計画の位置づけ	7
4. 計画の期間	8
第2章 下野市の現状と課題	9
1. 統計からみる現状	9
2. アンケートからみる地域福祉の現状	20
3. 住民懇談会（ワークショップ）からみる現状	28
4. 団体ヒアリングからみる現状	29
5. 下野市の地域福祉をめぐる主な課題	30
第3章 計画の方向性	32
1. 計画の基本理念	32
2. 計画の基本目標	33
3. 計画の体系	34
第4章 重点施策	35
重点施策1 健康を軸にした地域福祉活動の推進	36
重点施策2 地域防犯・防災力の向上による地域福祉力の強化	37
重点施策3 多彩な地域活動が展開される地域社会の実現	38

各論

第1章 施策の取り組み	41
基本目標1 ふれあい、支え合い、助け合いの輪が広がる地域づくり	41
1. ふれあいの笑顔が生まれる地域	41
2. 助け合い、支え合う信頼の絆が育まれる地域	46
基本目標2 安全・安心な暮らしやすいまちづくり	49
1. いつまでもいきいきと生活できるまち	49
2. 人にやさしい思いやりのあるまち	53
3. 心やすまる生活環境のあるまち	55
4. 福祉サービスが充実しているまち	60
基本目標3 地域福祉を推進するためのしくみづくり	65
1. 支援の手が広がるしくみ	65
2. 地域をいきいきさせる担い手を育てるしくみ	69
3. 地域福祉を推進するしくみ	72

第2章 地域別計画	75
1. 地域別計画とは	75
2. 地域別計画の策定の概要	75
3. 地域別計画	76
第3章 計画の推進に向けて	84
1. 計画の推進体制	84
2. 計画の進行管理	85

資 料 編

1 計画の策定経過	89
2 下野市地域福祉計画策定委員会設置要綱	90
3 下野市地域福祉計画策定委員	91
4 住民懇談会の概要	92